

# 令和5年度 東部地域部会報告

- ・ 東部地域部会 毎月第2水曜日 9：30～11：30  
場所： 旭川荘内 会議室
- ・ 地域移行ワーキング 毎月第3木曜日 10：00～11：30  
場所： 林病院、弘徳学園 隔月交替
- ・ 参加メンバー：中区・東区管内の相談支援事業所など15～20名の参加
- ・ 内容：
  - 1 新規事業所の紹介、情報提供（制度、研修会の紹介など）
  - 2 部会報告
  - 3 研修会の開催
  - 4 GSV
  - 5 日中支援型GH 評価

# ① 研修会

5月「加算・モニタリングについて」

- ・ 相談支援の加算の項目が増え、複雑化
- ・ 部会内でそれぞれの事業所がどのように算定しているか共有するなど情報交換した

7月「災害時個別避難計画について」 旭川児童院 矢吹相談員

- ・ 実際に地域の方や関係機関に調整会議に参加してもらった事例について紹介
- ・ 個別避難計画作成業務の流れを確認

## 12月「不登校・ひきこもりのケースワーク、地域の資源 について学ぼう」

オブザーバー：中区HC保健師、中区地域子ども相談センター

- ・各機関の役割について知る
- ・オブザーバーにもグループワークに入ってもらい、それぞれの相談員が持っている不登校の事例について意見交換

## 2月「BCPについて学ぼう」 簡単BCPシートを使ってグループワーク

- ・小さい事業所は緊急時に備え、日頃から他事業所との連携が大事
- ・相談支援専門員としてどこまで何ができるか
- ・支援の必要性が高い利用者の優先順位を考えておく

## ② 日中支援型GH評価 10月11日RASIEL平井

日中サービス支援型共同生活援助 事業評価シートに基づいて部会内で評価

- ・利用者20名(満床) 区分3以上を対象とし、区分6 5名在籍
- ・20名中9名外部の日中活動サービスを利用 5名は検討中
- ・11月～生活介護 15～16名が日中活動利用予定
- ・18名が計画相談支援利用 ・3名が成年後見制度利用

⇒ 説明を受けた後、グループワーク

(部会からの意見・質問)

- ・利用者の自治会ができており、意見を言う場があることは良い
- ・女性のショートステイを受け入れられるようにしてほしい
- ・どうやって職員を集めているか？
- ・重度の方の日中の過ごし方は？

### ③ 地域移行支援について

令和5年度から毎月第3木曜日 林病院と弘徳学園で隔月開催  
部会内の地域移行支援をしている事業所から事例の紹介

⇒ 地域移行支援の制度について知る

進捗状況の共有

施設やホームなど居住場所に困っているケースの情報交換

岡山市内13か所の障害者支援施設に対してアンケート調査

⇒ 地域移行支援は「精神科病院から地域へ」だけでは

なく「障害者支援施設から地域へ」も含まれる

今後アンケート調査の結果をどう生かしていくか

# 令和5年度の振り返り、課題

- 1、コロナ5類移行となり、検温などは中止したが引き続き換気など感染防止に配慮しながら開催した。
- 2、定例部会の前にコアメンバー会議を開催し、機能強化事業所間で部会の情報を共有した。
- 3、昨年に引き続き、少人数でのグループワークを実施し参加した相談員同士が意見交換できている。
- 4、予定していた研修会が一部実施できなかった。様々な業務を並行して行う中で充実した部会にするにはどうしたら？
- 5、参加事業所が固定化してきている。
- 6、東区の事業所が1か所減り、1事業所のみとなっている。